

第5回原発ゼロをめざす運動全国交流集会 ～原発ゼロ基本法の制定めざして～

2011年3月東京電力福島第一原発事故以降、市民参加の原発ゼロをめざす運動の前進と世界的な脱原発の動きを受け、政策転換を求める声が強まっています。今年3月には野党4党（立憲民主党・日本共産党・自由党・社会民主党）が原発再稼働を認めず、再生可能エネルギーへの転換をめざす「原発ゼロ基本法案」を共同提出しました。

こうした国政の動きを受けて、原発をなくす全国連絡会では6月28日、さようなら原発1000万人アクションと共催で「原発ゼロ基本法の制定をめざす市民のつどい」を開催し、国会内外で力を合わせ、原発ゼロを国政の争点にし、制定させる決意を固めました。

一方、安倍政権が今年7月に閣議決定した「第5次エネルギー基本計画」では、30基もの原発再稼働を想定しており、このままでは原発ゼロは実現できません。

原発ゼロ基本法案について学び、語るとりくみを広げ、法案の制定をめざすこと、きたる統一地方選挙、参議院選挙の争点として押し上げること、全国の原発ゼロをめざす運動と結びつけた交流を目的に、標記の全国交流集会を開催いたします。多くの方のご参加をお待ちしております。

■日 時：2019年1月26日（土）10:30～15:30

■会 場：全日通霞が関ビル8階大会議室C

<会場アクセス>

■内容

○記念講演「脱原発・再生可能エネルギー社会の構築に向けて
～世界の最新動向と日本の現状を踏まえて今後の課題を考える～」

講師：和田 武 氏（和歌山大学客員教授）
（自然エネルギー市民の会代表）
（元日本環境学会会長）

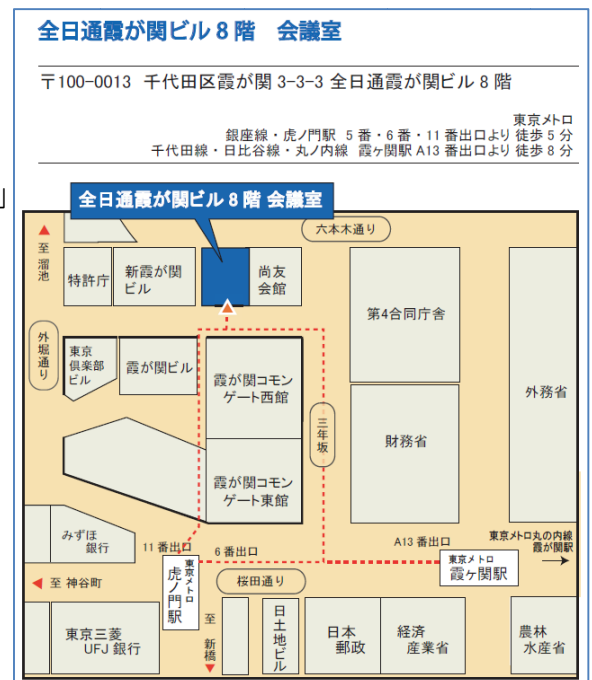
○学習会「原発ゼロ基本法案提出の意義と課題」

講師：藤野 保史 氏（日本共産党衆議院議員）

○特別報告「福島の実状と課題」

報告：齊藤 富春 氏（ふくしま復興共同センター）

○各地の取り組み交流



※参加をご希望の方は、別紙「参加申し込み用紙」をお送りいただきますようよろしくお願いいたします。
参加申し込み締め切り：2019年1月18日（金）



主催：原発をなくす全国連絡会（TEL：03-5842-6451・全日本民医連）